



主力製品 たまごパック

- 本社所在地：愛知県安城市
- 事業概要：鶏卵輸送容器、青果物パック、鋳業部品緩衝材などの製造
- 常時使用する従業員：189名
(2025年3月期)
- 現在の売上高：78億円（2025年3月期）
- 法人番号：7180301013206
- Web：https://www.mold.co.jp

日本モールド工業株式会社（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
石原 雄大

紙資源の高度利用を通じた脱プラ化と地域循環モデル構築

当社は、鶏卵輸送容器、青果物用トレイ、食品・工業製品向け緩衝材など、多様なパルプモールドを製造する業界リーディングカンパニーです。国内外に複数製造拠点を構え、金型内製化と製造技術を活用し、多様化する顧客ニーズに即した迅速な対応を実現しております。地域と連携した資源循環型の製造体制を構築し、再生紙を主原料とする環境配慮型パッケージの開発・普及を推進しています。今後は、脱プラスチック化を推進する中核企業として、環境負荷の低減と機能性を両立した革新的製品の開発を強化し、地域雇用の創出やCO2削減など社会的価値の向上にも努めてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

省力化設備や高付加価値設備の導入による製造リードタイムの短縮と、製造原価率の低減と同時にマーケットの拡大を図り、たまごパック製品を中核に飛躍的な成長体制を構築する。



課題

- ・製造リードタイムの削減
(検査工程や連続搬送ラインへの投資による省力化)
- ・売上高増加に対応するキャパシティの確保
- ・国内外の顧客の嗜好に沿ったラベル(印刷)への対応
- ・マーケティング調査による新市場の開拓と商流の構築

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・高性能な全自動ダウンストリーム装置一式導入による、製造リードタイムの短縮と省人化の実現
- ・自治体との協働による地域リサイクルネットワークの構築による原材料の安定確保
- ・高成長領域に対応した製品企画
- ・たまごの輸出とネットスーパー拡大を見据えた製品企画とマーケティング調査

実施体制

- ・社長直轄による、業務改善およびマーケティングチームの組成と、新規雇用の拡大
- ・外部コンサルタントを利用したマーケティング調査とジェグテックを活用した販売パートナーシップの構築
- ・BCPを意識した国内製造拠点の多拠点化

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです